

| | | | | |
|---|--|--|--|---|
| 木更津工業高等専門学校 | 開講年度 | 令和02年度 (2020年度) | 授業科目 | 国語表現 |
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 0152 | 科目区分 | 一般 / 必修 | |
| 授業形態 | 授業 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 1 | |
| 開設学科 | 電子制御工学科 | 対象学年 | 4 | |
| 開設期 | 後期 | 週時間数 | 2 | |
| 教科書/教材 | スライド、プリントによる | | | |
| 担当教員 | 加藤 達彦, 小林 美鈴 | | | |
| 到達目標 | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 正しい文の構造を理解し、文のねじれや不適切な表現、誤字を正すことができる。 広く社会に関心を持ち、自己の考えを社会に向けて表現することができる。 説明文のルールを理解し、論理的でわかりやすい説明文を書くことができる。 手紙やメールの形式やマナーを理解することができる。 現代仮名遣いの本則、正しい慣用表現を理解することができる。 敬語の種類を理解し、状況に応じて適切な敬語を使うことができる。 | | | | |
| ルーブリック | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 | |
| 評価項目1 | 広く社会に関心を持ち、自己の考えを社会に訴える力のある文章を書くことができる。 | 広く社会に関心を持ち、自己の考えを文のねじれや誤字がないように書くことに取り組める。 | 社会に関心を持つことができず、自己の考えを書くことに取り組みない。 | |
| 評価項目2 | 説明文の構造やルールを理解し、論理的かつ簡潔な文章を書くことができる。 | 説明文の構造やルールを理解し、大事な要素を落とさず書くことに取り組める。 | 説明文の構造やルールを理解できず、説明文を書くことに取り組みない。 | |
| 評価項目3 | 敬語の種類を理解し、状況に応じて適切な敬語表現を使うことができる。 | 敬語の種類を理解し、間違った使い方を指摘することができる。 | 敬語の種類を理解できず、間違った使い方を指摘することができない。 | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | |
| 準学士課程 3(1) JABEE B-4 | | | | |
| 教育方法等 | | | | |
| 概要 | 1年～3年まで培ってきた国語力をベースに、社会で必要とされる知識、技能を身につける。意見文や説明文、敬語などいずれも知性ある社会人に不可欠な事柄を学び、状況に応じた表現力の修得を目指す。Teamsの投稿による学び合いを通して、投稿のスキルとマナーを修得する。 | | | |
| 授業の進め方・方法 | <ol style="list-style-type: none"> ①スライド視聴とTeams投稿による学び合い、Formsによる回答を組み合わせて授業を行う。 ②Formsは×の数や内容を減点の対象とするのでしっかり取り組むこと。これは評価割合の「試験」の項目に位置づけてある。 ③課題は(ア) Teamsへの投稿・(イ) 課題タブでの送信・(ウ) プリントの提出などを指示する。これは評価割合の「ポートフォリオ」として位置づけてある。 ④常に辞書を準備し、分からない語句や漢字の確認ができるようにすること。 | | | |
| 注意点 | <ol style="list-style-type: none"> ①課題は期限を守って提出すること。特に上記③(ウ)の提出がない場合は評価割合にかかわらず単位を認めない。 ②毎回時間を守って出席し、学び合いに参加し、ノートを取り、Formsに記入しきちんと送信することが必須。(リアルタイムで参加できない正当な理由がある場合は、必ず連絡すること) | | | |
| 授業計画 | | | | |
| | | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 |
| 後期 | 3rdQ | 1週 | ガイダンス(出欠確認、学び合いコアタイム、投稿、課題など) ①どこがおかしい文 | 授業の受け方を理解する。Teamsへの投稿の仕方を修得する。文の問題点を理解し、よりよい文に直す。 |
| | | 2週 | ②どこがおかしい文 | 文の問題点を指摘し、よりよい文に直す。 |
| | | 3週 | ③どこがおかしい文 | 総合問題に取り組み、よりよい文を書くための要点を学ぶ。 |
| | | 4週 | ④どこがおかしい文 | 総合問題に取り組み、よりよい文を書くための要点を学ぶ。 |
| | | 5週 | ⑤どこがおかしい文 | 総合問題に取り組み、よりよい文を書くための要点を学ぶ。 |
| | | 6週 | ①説明文 | 読みやすい説明文の構造を理解する。事実と意見を峻別し、混同しない書き方を理解する。 |
| | | 7週 | ②説明文 | 著作権法、引用のルール、句読点などについて理解する。 |
| | | 8週 | ③説明文 | 説明文の概要の書き方について練習する。 |
| 後期 | 4thQ | 9週 | 手紙・メールの書き方 | 手紙の形式を理解する。メールのマナーを理解する。 |
| | | 10週 | 正しい表記&慣用表現 | 間違いやすい現代仮名遣いや慣用表現を理解し、正しい表現に直す。 |
| | | 11週 | ①敬語 | 敬語の種類(尊敬語、謙譲語Ⅰ・Ⅱ、丁寧語、美化語)を理解する。 |
| | | 12週 | ②敬語 | 謙譲語ⅠとⅡの違いについて、立てる先との関係、「ます」との関係を理解する。 |
| | | 13週 | ③敬語 | 日常でよく使われる言葉について、尊敬語、謙譲語Ⅰ・Ⅱへの言い換えを理解し覚える。 |
| | | 14週 | ④敬語 | 二重敬語を理解する。総合問題に取り組み、敬語の間違いを説明し正しい表現に直す。 |
| | | 15週 | ⑤敬語 | 総合問題に取り組み、敬語の間違いを説明し正しい表現に直す。 |
| | | 16週 | | |

| 評価割合 | | | | | | | |
|---------|-----------|----------|------|----|---------|-----|----|
| | 試験 | 発表 | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計 |
| 総合評価割合 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 基礎的能力 | Forms 6 0 | 学び合いプラスα | 0 | 0 | 4 0 | 0 | 0 |
| 専門的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 分野横断的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |